



小次郎講師流  
『真・チャート講座』

小次郎講師投資塾塾長  
世紀の教え魔、小次郎講師こと手塚宏二  
収録日：2017年6月6日

※著作権は小次郎講師にあります。無断でコピー、転載、外部の方へ見せることは禁止します。  
※本資料のチャートは全てトレードステーションより抜粋しています。チャートの単位は全て「円」です。  
※銘柄の選択など投資にかかる最終決定はお客様ご自身の判断にてお願いいたします。

# 日本株取引ツール「トレードステーション」における 国内上場有価証券取引に関する重要事項

## <リスク>

国内株式及び国内ETF、REIT、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等(以下「国内株式等」)の売買では、株価等の価格の変動や発行者等の信用状況の悪化等により元本損失が生じることがあります。また、国内ETF等の売買では、裏付けとなっている資産の株式相場、債券相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等(これらの指数を含む。)や評価額の変動により、元本損失が生じることがあります。信用取引では、元本(保証金)に比べ、取引額が最大3.3倍程度となる可能性があるため、価格、上記各指数等の変動、又は発行者の信用状況の悪化等により元本を上回る損失(元本超過損)が生じることがあります。

## <保証金の額又は計算方法>

信用取引では、売買金額の30%以上かつ30万円以上の保証金が必要です。

## <手数料等(税抜)>

国内株式等のインターネット売買手数料は、一日の約定金額1,000万円ごとに最大5,000円かかります。単元未満株のインターネット売買手数料は、約定金額に対し0.5%(最低手数料48円)を乗じた額がかかります。国内ETF等の売買では、保有期間に応じて信託報酬その他手数料がかかることがあります。

なお、当社が定める一定の条件を満たすお客様向けの特別手数料を用意しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

## <その他>

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「契約締結前交付書面」、「上場有価証券等書面」、「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」及び「日本株取引サービス『トレードステーション』に係るご注意事項」

<https://info.monex.co.jp/ts-support-info/information/post.html>を必ずお読みください。

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。

マネックス証券株式会社及び説明者は、セミナー及び関連資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。情報、予想及び判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。

提供する情報等は作成時又は提供時現在のものであり、今後予告なしに変更・削除されることがございます。当社及び説明者はセミナー及び関連資料等の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。

銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。なお、セミナー及び関連資料等は当社及び情報提供元の事前の書面による了解なしに複製・配布することはできません。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

### 【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 165 号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

# 第4回、RSI



「RSIの本当の使い方を知っていますか？」

# トレンド系とオシレーター系がある

## トレンド系・オシレーター系

- 【トレンド系】トレンドを発見し、買いシグナル・売りシグナルを示す。
- 【オシレーター系】トレンドの加熱状況を分析し、買われすぎ・売られすぎを示す。それにより、トレンドの転換を(事前に)発見する。
- **注意ポイント、ふたつは同時期に違うシグナルを出すことがある！**

ここが  
ポイント！



## トレンド系の代表的テクニカル指標

- 移動平均、MACD、ボリンジャーバンド、DMI、一目均衡表等

## オシレーター系の代表的テクニカル指標

- **RSI**、ストキャスティクス、サイコロジカルライン、RCI、CCI等

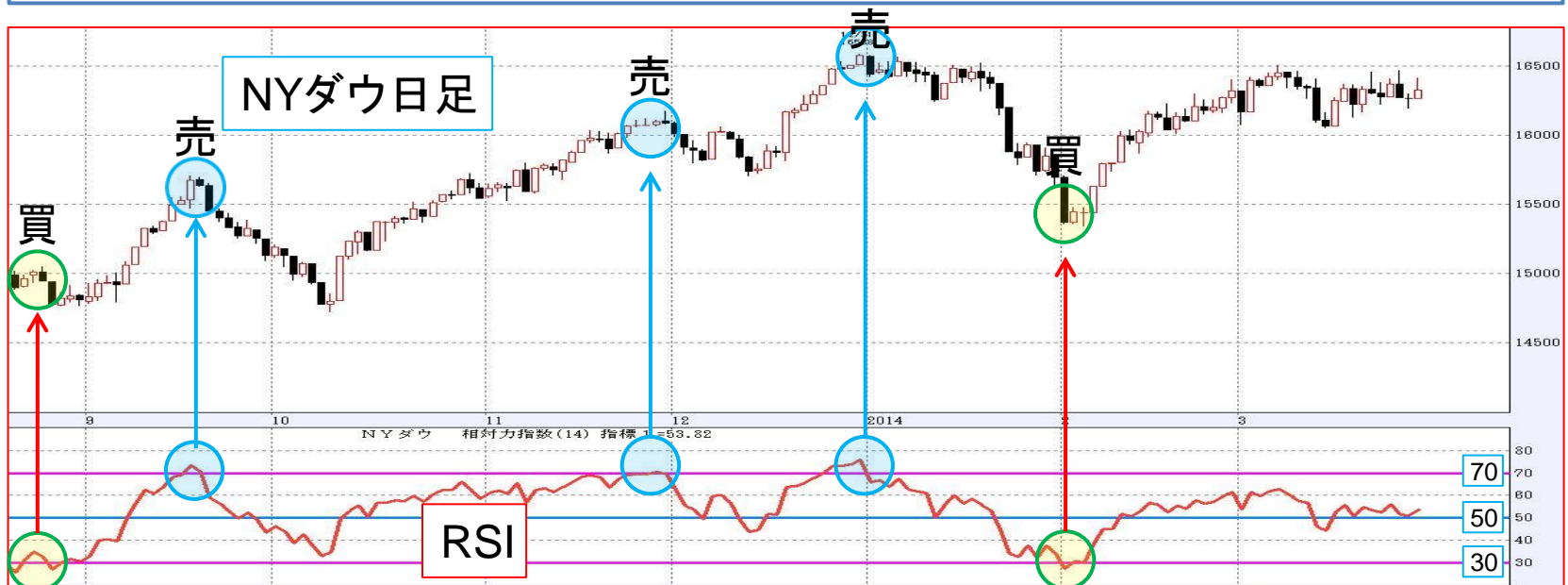
# よくあるRSIの説明

## RSI(Relative Strength Index)とは？

- J.W.ワイルダー氏が1978年発表したもっともポピュラーなオシレーター系指標。
- 相場の過熱状況を示し、買われすぎ、売られすぎが判断できるので主に逆張りトレードで使用。

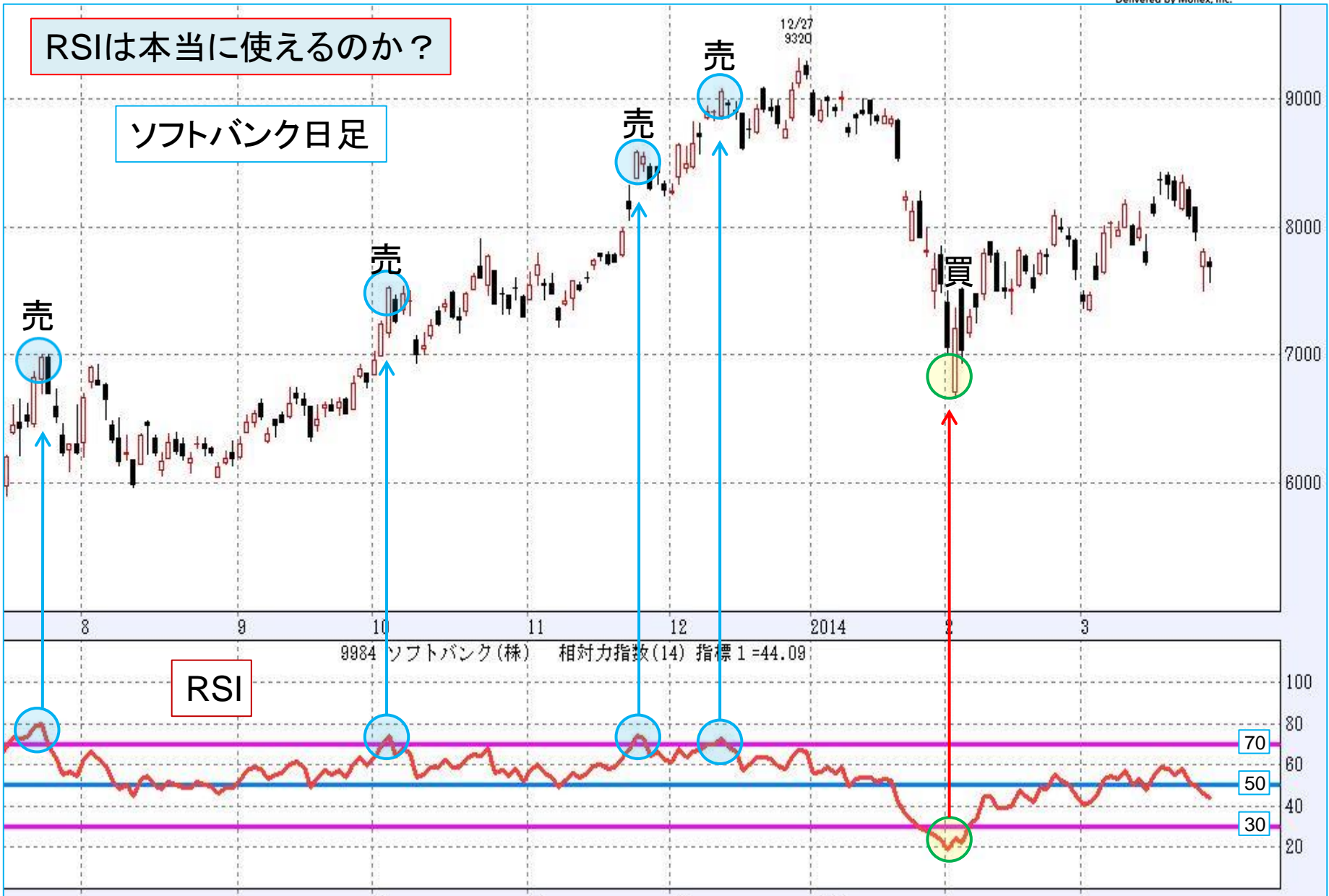
## 使い方

- 70%以上のゾーンに来たときが買われすぎ＝売りシグナル、
- 30%以下のゾーンに来たときが売られすぎ＝買いシグナル



RSIは本当に使えるのか？

ソフトバンク日足



# ①計算式を覚える

RSIの考え方に基づき小次郎講師がわかりやすくした計算式

- 毎日の前日比を計算し、それを上昇した日と、下降した日に分ける。  
※例としてパラメーターは14で解説。(←ワイルダー氏が推奨)
- A=14日間の上昇幅の合計
- B=14日間の下落幅の合計とする。

【公式】

$$\text{RSI} = \frac{A}{A+B} \times 100$$

【例題】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	計	
前日比	20		25			15		35		10			35	10	150	= 上げ幅合計
前日比		-10		-20	-10		-5		-10		-20	-25			-100	= 下げ幅合計

$$\text{RSI} = \frac{150}{150 + 100} \times 100 = 60\%$$



# 計算式からわかること

## ②計算式の意味

- RSIとは過去14日(本)間の値動きの中で上昇分が何%かをグラフにしたもの。

## ③計算式はどこを見ているか？

- 過去14日間で売り勢力と買い勢力ではどちらがどの程度優勢か？

## 計算式からわかること

- 14日前より上昇しているときにはRSIは50%以上となる。  
上昇トレンドのときにはほぼ50%以上で推移する。  
50%以上でRSIが上昇しているときは、上昇が加速していることを示す。
- 下降トレンドはこの逆。

# よく言われる売買シグナルとその検証

## ④RSIのよく本に書いてある売買シグナル

- 70以上買われすぎ→「売り」シグナル。30以下売られすぎ→「買い」シグナル

## ⑤売買シグナルの意味

- RSIは100や0をつけることは少ない。
- 安定上昇はおよそ66%
- ということは70%以上の上昇トレンドは加速しているということがわかる。

## 計算式から導き出す正しい売買シグナル

- RSI、50%以上 = 上昇トレンド、RSI、70%以上 = 加速上昇  
→ つまり天井うちのシグナルではなくて、押し目になりやすいというサイン。

ここが  
ポイント！



お疲れさまでした。



小次郎講師